承認番号　463-1

平成 2 年～平成 22 年に川崎医科大学附属病院で病理診断のために組織を採取された方へ

【パラフィン切片を用いた遺伝子診断のための組織固定液の検討】に関するお知らせです。

川崎医科大学病理学 1 教室では，亜鉛を含む固定液（たとえば Z7 固定液）を改良して，H-E 染色による診断に支障をきたさないように形態保持が良く，かつ遺伝子異常を効率よく検出できるような組織固定液の開発に取り組みたいと考えています。本研究では，すでに病理診断用に採取され，病院病理部でパラフィンブロックとして保存されている腫瘍組織を分子生物学的手法を用いて解析する予定です。研究成果は，学会報告や学術論文として発表される予定ですが，患者さんの個人情報は外部に漏れることは一切ありません。

平成 14 年 10 月以後に川崎医科大学附属病院で病理診断のために組織を採取された方は，採取された際にすでに「手術。生検・細胞診で採取された病理材料の取り扱いと医学教育・研究使用に関する説明。同意書」にサインされておられますが，もし本研究課題に関する組織の検索に同意いただけない場合には，サインされた際に渡された同意撤回書にご記入いただき下記あてに郵送していただくか，直接下記にご連絡いただきますようお願いいたします。また，平成 14 年 9 月以前に当院で組織を採取された方は「手術。生検。細胞診で採取された病理材料の取り扱いと医学教育。研究使用に関する説明。同意書」はお渡ししておりませんので，本研究に疑問がおありの場合には直接下記にご連絡いただきますようお願いいたします。

研究不参加の意思をお伝えいただいた患者さんの病理材料につきましては，いずれの場合にも速やかに検索を中止させていただきます。

【連絡先】

701-0192 倉敷市松島 577
川崎医科大学 病理学 1
定平吉都